

その驚異のジプシー・ヴァイオリンに  
あなたのハートは盗まれる♡

- 主な予定プログラム
- チャルダッシュ(モンティ)
  - ハンガリー舞曲 第5番(ブラームス)
  - ひばり(ディニーク)
  - オブリビオン(ピアソラ)
  - 黒い瞳(ロシア民謡)
  - ポーリュシカ・ポーレ(ロシア民謡)
  - 2つのギター(ロシア民謡)
  - サンライズ・サンセット  
—屋根の上のヴァイオリン弾き(S・ハーニク)
  - 愛のテーマ  
—ゴッド・ファーザー(N・ロータ)
  - マイナー・スウィング(ラインハルト&グラッペリ)
  - 炎の踊り(バログ)
  - マラケシュの夜(R・ラカトシュ)
  - …ほか



# ヴァイオリンの怪人

ロビー・ラカトシュ & ラカトシュ・アンサンブル  
Roby Lakatos & Lakatos Ensemble

世界最速の  
ヴァイオリン弾き  
参上!



【ヴァイオリン】ロビー・ラカトシュ Roby Lakatos  
 【第2ヴァイオリン】ラスロー・ボニ Laszlo Boni 【ピアノ】カールマン・チェキ Jr. Kalman Cseki Jr.  
 【ツィンバロン/スネア・ドラム】イェヌー・リステシュ Jenő Lisztes 【ギター】ラスロー・バログ Laszlo Balogh  
 【コントラバス/エレキ・ベース】ラスロー・リステシュ Laszlo "Szoro" Lisztes

2016 **3/19** (土) 4:00PM開演(3:15PM開場)  
 A 3,000円 B 1,000円(税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール  
 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

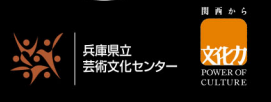
ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス **0798-68-0255** (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

一般発売	チケット予約
<b>10/18日</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 芸術文化センター 0798-68-0255 <a href="http://www.gcenter-hyogo.jp">http://www.gcenter-hyogo.jp</a></li> <li>● イープラス <a href="http://eplus.jp">http://eplus.jp</a></li> <li>● ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応)、0570-084-005(コード51547) <a href="http://l-tike.com">http://l-tike.com</a></li> </ul>



直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター【10/20(火)より、残席がある場合のみ】ローソン、サンクス、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

※未就学児童はご入場いただけません。※やむをえない事情により、出演者、曲目等が変更となる場合があります。予めご了承ください。  
 ※プレイガイドでのお取り扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 後援：駐日ハンガリー大使館



# ヴァイオリンの怪人ついに現る。

## 超絶技巧の

“キング・オブ・ジプシーヴァイオリン”

「世界最速のヴァイオリン弾き!!」

—イギリス「デイリー・テレグラフ」紙

## ロビー・ラカトシュ

ROBY LAKATOS, violin

1965年、ハンガリーの伝説的ジプシー・ヴァイオリンの名家・ラカトシュ家に生まれる。リストやベートーヴェンにも影響を与えたという“ジプシー・ヴァイオリン中興の祖”ヤーノシュ・ビハリを祖先にもつ。9歳にして早くもプロデビュー。ハンガリーの首都ブダペスト「ペーラ・バルトーク音楽院」に進み最優秀ヴァイオリニストとなり、「リスト音楽院」では首席で卒業。クラシック以外のアーティストでは初めて「ドイツ・グラモフォン」と契約。ユーディ・メニューインから「次代を担う天才」と称賛されたのはラカトシュが19歳の時だった。クラシックではナイジェル・ケネディ、ワディム・レーピン、ジャズではステファン・グラッペリ、ビレリ・ラグレン、ランディー・ブレッカーらジャンルを問わず世界の巨匠たちとの共演を果たし、ニューヨーク・カーネギーホール、ロンドンのロイヤルアルバートホールなど名だたる劇場で成功を収めている。

「ロビー・ラカトシュがカデンツァを紡ぎ出したとき、地球は静止した。私たちに小鸟のさえずりを残したまま」  
—ロンドン「インディペンデント」紙

「ロビー・ラカトシュのジプシー音楽を浴びる。野生を呼び起こされる。ブラームス、リスト、バルトークの螺旋の旋律か？ 彼らはどこから来たのだろうか？」  
—ニューヨーク「サン」紙



ラスロー・ボーニ (第2ヴァイオリン)  
Laszlo Bóni, 2nd violin

1968年ブダペスト生まれ。ラカトシュの父のもとでヴァイオリンを学ぶ。ラカトシュ・アンサンブルへ加入して25年となる。



カールマン・チェーキ Jr. (ピアノ)  
Kalman Cseki Jr., piano

1982年ブダペスト生まれ。父もピアニストであり、ラカトシュ・アンサンブルのメンバーであった。幼いころからジプシー音楽、クラシック、ジャズなど様々なジャンルを、またピアノだけでなく様々な楽器を学ぶ。



イエヌー・リステシュ (ツィンパロン/スネア・ドラム)  
Jeno Lisztes, cimbalom and snare drum

1986年ブダペスト生まれ。若い世代の中で最も才能のあるツィンパロン奏者とされる。弱冠12歳でツィンパロンコンクール入賞。ブダペストのフランツ・リストアカデミー卒業。



ラスロー・バログ (ギター)  
Laszlo Balogh, guitar

1987年ブダペスト生まれ。幼少時ツィンパロンを学び、12歳よりギターに転向。



ラスロー・リステシュ (コントラバス/エレキ・ベース)  
Laszlo "Szoro" Lisztes, bass

メンバー最年少。ツィンパロンのイエヌーとは兄弟である。9歳までヴァイオリンを、その後コントラバスを学ぶ。

「ジプシー」という呼称について「近年では、「ジプシー」という語が差別的な意味を含むとされ、彼らの自称「ロマ」が使われるようになってきました。しかし、ロマの人々が誇りを持って自らをジプシーと呼ぶケースも多いようです。当公演においても、敬意と愛情をこめて「ジプシー」の語を用いています。

ロビー・ラカトシュ。

ハンガリーの伝説的ジプシー・ヴァイオリンの名家、ラカトシュ家に生まれた、今もっともアブナイ、ヴァイオリニストの一人。なんたって火傷しそうなほど熱い演奏を聞かせてくれるのだ。

トレードマークのカイゼル髭に、しばしばマントのようなロングジャケットでステージに登場。そして頑強そうな丸く太った指が、衝撃の速さで弦の上を自由に飛び回る。超絶技巧の嵐!嵐!嵐!と思いきや、美しいスローな旋律では、恋しちゃうほどの誘惑の音色でぐいぐいと聴衆の心を引き寄せていく。

そんなラカトシュと丁々発止の即興演奏を繰り広げるのは、ハンガリー出身の凄腕たち。観ているだけでも惹きつけられるハンガリーの民族楽器ツィンパロンの音色もお楽しみに。

ジプシー、クラシック、ジャズ... 世界の様々な音楽が融合した白熱のステージ。この春、ヴァイオリンの怪人による驚異のパフォーマンスにご用心!



## ベートーヴェンやリストも驚いたジプシー・ヴァイオリン

ロビー・ラカトシュの7代前のご先祖様は、ハンガリー・ジプシー・ヴァイオリンの伝説的名手、ヤーノシュ・ビハリ。ウィーンの宮廷に招かれ、友人のベートーヴェンやリストからは「キング・オブ・ジプシー・ヴァイオリン」と呼ばれていたそうです。二人をはじめ、ビハリに影響を受けた音楽家はハイドン、ブラームス、ドヴォルザーク...と数多。そんな血を引くロビー・ラカトシュも、ユーディ・メニューインをはじめ、世界一流の音楽家から愛されるアーティストなんです!



## 世界音楽図鑑シリーズ 2015

### PRESENT!

世界音楽図鑑2015年度内で3公演以上にご来場いただいた「旅行の達人」には、世界音楽図鑑オリジナルグッズを差し上げます!(3公演分のチケットの半券をお持ちください。)

2015. 8/1(土)・2(日) オカリナ七重奏団 GOB - ゴブー

9/19(土) カニサレス フラメンコ・カルテット

11/23(月祝) ラヤトンのクリスマス ~聖なるア・カベラ~

12/3(木) ケルティック・クリスマス

2016. 3/19(土) “ヴァイオリンの怪人”  
ロビー・ラカトシュ & ラカトシュ・アンサンブル